

# トップが語る

# ゲイブンシヤ ってこんな会社

## 芸文社会社案内

学生のみなさん、はじめまして！この度は弊社、採用ページをご覧いただきありがとうございます。せっかく我が社に興味を持っていただいたのだから、「少しでも、芸文社について知ってもらいたい」との思いから、会社説明用のパンフレットを製作しました。社長や社員がたくさん誌面に登場して、普段の仕事を紹介したり、赤裸々アンケートにも答えていますので、どうか目を通していただき、少しでも芸文社を身近に感じてもらえたら嬉しいです。まずは、芸文社代表取締役のロングインタビューからスタートでっせ！！

## ●目次

- 01 赤裸々告白！！  
芸文社のありのまま & 求める人材
- 02 **トップが語る、  
芸文社ってこんな会社**

- 03 カイシヤを支える3本柱  
・編集＝記事を作る人  
・販売＝本を売る人  
・広告＝スポンサーを捕まえる人
- 04 **編集部・販売部・  
広告部潜入ルポ！！**

- 05 本だけじゃないぜ！  
芸文社のコンテンツ。  
第4の柱、イベント事務局に肉薄！
- 06 **芸文社のイベントが  
できるまで**

## ●スタッフ

編集 & デザイン / 芸文社新卒採用プロジェクトチーム  
写真 / 初村 崇

## ●発行

株式会社 芸文社  
〒170-8427  
東京都豊島区東池袋 2-45-9

## 株式会社 芸文社代表取締役 宮崎有史



### ●Profile

【語り手 / みやざき ゆうじ】1972年4月18日生まれの48歳。血液型B型。座右の銘は「人間万事塞翁が馬」。大学在学中に芸文社が発行していたドエライ改造車雑誌「ヤングオート」編集部への配属を夢見て芸文社を志望。無事内定を獲得し入社前から芸文社広告部でアルバイトを始める。その働きぶりが高く評価された結果、志望していた編集部ではなく広告部に身柄を確保されてしまい、入社と同時に広告部の即戦力に。編集部に裏で働きかけ編集者への転身を幾度となく画策するも失敗に終わる。一方で広告部に席を置きながら雑誌やムックの立ち上げを精力的に行うフロンティアスピリットにあふれた仕事っぷりを披露。その後、ノスタルジックヒーローの広告営業を担当したことがきっかけとなり、イベント「ノスタルジック2デイズ」を立ち上げ、芸文社史上初の新卒生え抜き社長に就任する。16年まで広告部に在籍していた現場たたき上げ。愛車は三菱のランサーエボリューション。今一番欲しいものは「まとまった休暇」。

— まずは芸文社の特徴を教えてください。

宮崎 芸文社は自動車雑誌を主力としながらスポーツや健康情報など、読者に向けて趣味や生活をより楽しむための情報を発信しています。刊行物は、ニッチな専門誌が多く、例えば自動車雑誌という大きな枠の中の、クラシックカーと言われる古いクルマのみを扱う媒体もあれば、'80年代に生産されたクルマ中心の媒体など、自動車雑誌というマーケットを広く浅くというよりも、ジャンルを細分化し、各ジャンルに特化した専門性の高い媒体を発行しています。

また、各ジャンルで新たなトレンドやブームを読み解き、新ジャンルとして確立していくことも、弊社が得意とするところなんです。さらに今では、雑誌作りの中で築いたパイプを生かし、誌面を飛び越え読者とメーカーをリアルに結びつけるイベント事業も行っています。

— 芸文社に勤める社員の特徴を教えてください。

宮崎 一般的に専門誌を作るメディアの人間は、元々そのジャンルが趣味だったり、愛している人が多い。と、思われがちですが、芸文社の社員全員に当てはまるワケではありません。もちろん雑誌に関わる社員の中には、元々の趣味と取り扱うジャンルが一致していた人も多く在籍していますが、社員の大多数は専門的な知識はほぼゼロの状態から本作りに携わり、働く中で、ジャンルへの知識を深めています。

また、フレキシブルな社員が多いのも特徴です。販売営業や広告営業を行いながら、雑誌をプロデュースする社員もいます。さらに、芸文社にはイベント事業専属の社員は1人もいません。だからといって、外部のイベント業者に外注するのではなく、普段は営業部門で働く社員や編集部員が準備や運営を行います。

大きなイベントにもなると、管理部門の社員も含めて、全社でイベントに関わります。その中で、社員は普段の業務とは畑違いの仕事にも関わらず、与えられたポストをこなすのは当然として、突如起こるイレギュラーな事態に対しても、全力で対応してくれます。このフレキシブルさがあるからこそ、芸文社は出版社ながらも、自社でイベント運営をまかなえる。特徴であり強みでもありますね。

— 芸文社の展覧を教えてください。

宮崎 私は出版業が尊いものだと常日頃考えています。ゆえに、出版事業は芸文社の核として、これからも大事にしていきたいつもりです。一方、長年出版界は不況続きで、休刊が相次いだり、出版社や取次(全国の書店やコンビニなどに本を流通させる中間業者)が倒産したりと、出

版業界を取り巻く環境は決して簡単ではありません。だからといって、守りに入るのではなく、顧客(読者やスポンサー)のニーズに応えながら、雑誌の創刊や、新イベントの立ち上げで新たな顧客を獲得すること。ジャンルはクルマに限った話じゃなくてもモチロンOKです。ほかにも、直接顧客とやりとりできる既存のイベント事業を生かして、本以外にもグッズの物販を充実させるなど、これまでに培ってきた事業をベースに+αを加えながら、会社としてできることの幅を広げていくことも考えています。

— 芸文社が求める人材像は？

宮崎 当たり前ですが、社会人としての一般常識は身に付けておいてほしいです。編集者を目指すならば、自身の仕事や取材対象のことを「好きになれ」とまでは

言いませんが、取り扱うジャンルに興味を持てる人。常に「コレって何だろう?」という探究心を持てる人。専門的な知識を持つているよりも重要なポイントです。例えば、クルマ雑誌。専門性の高い雑誌なので、熟練の編集部員すらも凌駕する豊富な知識を持った人ばかりが取材対象です。そんな人を相手にしたとき、間違いを指摘されることを恐れて臆病になるよりも、何も知らないことを打ち明けて、取材相手の懐に飛びこみ1から10まで何でも聞き出そうとする気概を持ってほしいですね。そうやって得た情報を噛み砕いて、読者のニーズに応じて編集すること。文字で書いてしまえば簡単そうに見えますが、意外と難しいものですよ。

また、編集部に限らずすべての部署に共通したことですが、チャレンジ精神を持った人。出版業以外にも興味がある人。創意工夫ができる人。自身のアイデアを

具現化するための労力を惜しまないことです。私が13年前に立ち上げたノスタルジック2デイズというイベントがあります。当時は一社員の立場で、クライアントからの要望を受けて、イベントの立ち上げを決意したのですが、全くノウハウが無い状態からのスタートでした。なので、会場の確保から、集客、出展社集め、コンテンツ決定、開催にこぎ着けるまではまさにチャレンジの連続でした。

毎回「前回とは違うアイデア」を盛り込み、発展させてきたことが、イベントが今も続く要因だと確信しています。これは、イベントだけに限らず日々の仕事においても同様ですね。

芸文社では社員が積極的にチャレンジできる体制を整えている最中です。縁あって弊社に入社していただいた際は、会社全体で、あなたのチャレンジを後押ししていきますよ。

## ●待遇

【初任給】24万6000円(2020年4月実績) ※諸手当含む、【諸手当】通勤交通費支給(月の上限5万円まで) ※半年分ずつ年2回。  
【昇給】年1回  
【賞与】1年に1回期末賞与(業績に応じて支給) ※基本は年俸のみ  
【休日休暇】土日祝祭日・夏季休暇・年末年始休暇・有給休暇、育児休業・介護休業  
【待遇】福利厚生・社内制度:各種社会保険完備  
【勤務地】本社東京都豊島区  
【勤務時間】9:30~17:30(休憩1時間・実働7時間)  
※イベント前や締め切り前は残業あり(深夜残業なし)。  
※イベントや取材で休日出勤の場合は、その前後に振り替え休日を使用して、平日にゆっくりと休むことができます。  
【教育制度】研修制度あり。(役割、等級、役職に応じたスキルアップセミナーあり)  
【研修制度】新入社員研修(半年後のフォローアップ研修あり)、若手社員研修、中堅社員研修、管理職研修(課長・部長他)、その他、必要に応じた研修  
【表彰制度】永年勤続表彰(10年・20年・30年)、社長賞、褒賞  
【配属方法】本人の希望を加味し、原則的に本人の適性などを勘案して決定。

## ●事業方針

出版をとりまく事業環境が大きく変化しています。私たち芸文社はこのような時代こそ、もう一度出版の原点に立ち返り、「クルマ」「趣味」「健康」「スポーツ」「ライフスタイル」などの領域で、雑誌や書籍などの出版物を通じ、読者の皆様が期待する情報やサービスを提供します。出版物の刊行はもとより、臨場感溢れるイベントの開催や、その周辺商品の販売など、リアルなサービスを展開しています。「もっと楽しく」「もっと元気に」。私たちは読者の皆様の趣味をサポートしてまいります。

## ●事業内容

芸文社は、自分らしいこだわりを持ちクルマを楽しみたい方、トラックや建設機械など仕事の中でクルマに愛着をお持ちの方などへ出版物による情報発信や、好きな仲間が実際に集まって楽しめる臨場感のあるイベントを開催しております。また、楽しさを満喫する「趣味」の分野で、お客様にもっと楽しんでいただけるための事業活動を行っています。「趣味」を楽しむお客様の活動を予測したとき、十分に満喫するためには心身の「健康」が重要です。そこで、「健康」分野での活動を行うとともに、自分をもっと前進させる原動力としての「スポーツ」、心に安らぎを感じさせる「ライフスタイル」の分野でも出版物の刊行をしています。

## ●会社概要

会社名:株式会社 芸文社  
創業:昭和20年11月1日  
設立:昭和29年4月23日  
資本金:7550万円  
従業員数:48名[男性42名/女性6名](令和2年10月現在)  
事業内容:出版・広告企画・イベントおよびインターネット関連事業

## ●組織図

